

受付月日 22年10月13日

## 平成23年度 実施「事業」提案書

○ 行政提案型協働事業

市民提案型協働事業

団体名 花育ボランティア「花伝道師」

所在地 平塚市

事業担当課 農水産課

代表者 横田 八重子

担当者 大野聡志

協働事業について、以下のとおり事業提案します。

### 1 確認できた提案内容（団体と事業担当課で確認できた内容を記載してください。）

①事業名	地場産の花を理解する農業理解促進事業「花育」
②事業提案内容	企画①～⑤ ①保育園、幼稚園における花育の実施（対象：児童、親） 地場産の花を使い、花の名前を覚える、花に触れる、花を植える、花を押し花にして絵を描く等の活動を通じ、花育の目的を達成する ②生産者とのふれあい事業の実施企画（対象：子供～大人） 産地の利点を活かして、生産現場を見学するツアーを実施し、コーディネートする。参加者が生産者と花に触れ合うことで、生産者の視点を学び花についての理解を深める ③地場産の花き植栽体験（対象：子供～大人） 生産者を講師に、八幡山洋館前での花壇づくりの植栽体験講座や寄せ植え体験講座を実施する。講座の参加者や公園に集う人や通行人に花に触れ、親しんでもらい、花の持つ癒しの効果を広める ④花カフェの開催研究（対象：子供～大人） 地場産の花をテーマとしたカフェの開催について、市内の飲食店、生産者等と協力して行い、花を通じてのコミュニケーションの促進と花関係者に対して事業展開への提案としたい ⑤地場産の花の楽しみ体験（対象：子供～大人） 地場産の花を使い、イベント会場で様々な体験教室を開催する。押し花を使った短冊を作成し、七夕に市民飾りとして出展する

事業担当課との意見交換の結果をもとに、具体的に詳しく記入してください

<p>②-2 成果目標 (目標値)</p> <p>成果目標を記入してください。数値で表せる場合は目標値も記入してください。</p>	<p>1 保育園、幼稚園における花育の実施件数の増加を図る</p> <p>21年度 4園 (参加園児数 135名)</p> <p>22年度 7園 (参加園児数+参加園児見込み人数 176名)</p> <p>23年度 8園 (参加園児見込み人数 200名)</p> <p>2 体験講座等 (各イベント等) の参加者の増加を図る</p> <p>21年度 平成 21/4~22/3 参加者数 730名</p> <p>22年度 平成 22/4~ 9+見込み人数 800名</p> <p>23年度 平成 23/4~ 24/3 見込み人数 900名</p> <p>(目標値: )</p>
<p>③事業計画</p> <p>スケジュール・人員配置など、具体的に詳しく記入してください。</p>	<p>別紙のとおり</p>
<p>④確認できた 役割分担</p> <p>協働事業は役割分担が重要です。団体の役割、市の役割を記入してください。</p>	<p>(団体の役割)</p> <p>事業全般において</p> <p>①企画調整 (各部会の事業計画、立案、調整)</p> <p>②準備 (各事業の実施に向けての現地視察及び折衝等)</p> <p>③人員配置 (部会構成メンバーの配置)</p> <p>④広報 (マスコミへのPR、チラシ配布)</p> <p>⑤実施 (各事業実施)</p> <p>(市の役割)</p> <p>①企画に対する助言、サポート</p> <p>②広報 (広報ひらつかへの掲載や、ポスター等の公共施設への掲示等)</p> <p>③施設利用 (公共施設の確保、減免等)</p> <p>④市内花き生産者との調整</p> <p>⑤関係機関等との調整支援</p>
<p>⑤事業実施以降の方向性</p>	<p>①、次年度以降も双方で実施</p> <p>2、団体が単独で実施</p> <p>3、行政が単独で実施</p> <p>4、事業は今年度のみ予定</p> <p>5、その他( )</p>

## 2 企画提案団体の概要

①団体名	(フリガナ) ハナイクボランティア「ハナデンドウシ」			
	花育ボランティア「花伝道師」			
②所在地・ ホームページ	〒 254 - 平塚市			
	ホームページアドレス <a href="http://">http://</a>			
③連絡担当者 及び連絡先	担当者 横田 八重子 (役職 会長)			
	電話 (連絡可能な時間帯)			
	FAX e-mail			
	住所			
④設立年月	平成 21 年 2 月 (法人格取得年月 年 月)			
⑤会員の状況	個人= 36 人 (うち平塚市民 35 人) 団体= 団体			
⑥活動内容・ 活動実績	別紙のとおり			
⑥-2 協働事業と の関わり	<input type="checkbox"/> 新たな活動 <input checked="" type="checkbox"/> 今までの活動の延長 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 同規模)			
⑦前年度の 決算期間	前年度決算期間=平成 21年 4月 ~ 平成 22年 3月 (または見込み)			
⑧前年度の 決算状況		項 目	金額 (円)	内 訳
	収 入	体験参加料	53,590	緑化まつり、フラワーシティ食と農のつどい、 花き展等
		雑入	2	利息
	合 計		53,592	
	支 出	消耗品費	16,442	押し花材料、事務用品等
繰越金		37,150	次期繰越金	
合 計		53,592		

収入と支出の合計は、同額となるようにしてください。

### 3 収支予算書

総事業費	645,000円
市の支出分	540,000円
団体負担分（他の収入等）	105,000円

#### ①収入

金額：単位円

項 目	予算額	内 容
市の支出	C 540,000	
会費収入	0	
事業収入	105,000	バスツアー参加料 1,500円×30名×2回=90,000円 体験参加料 100円×150名=15,000円
収入合計	A 645,000	

#### ②支出

項 目	予算額	うち市の支出分	具体的な内容
借上料	220,000	130,000	マイクロバス借上料 50,000円×2台×2回 =200,000円 会場使用料 20,000円
材料費	242,000	227,000	花育、イベント、植栽、花カフェ用花材、肥料等
消耗品費	92,000	92,000	ラミネートフィルム、コースター紙、ボンド等
交通費	33,000	33,000	保育園訪問、ツアー等下見移動ガソリン代補助
負担金	26,000	26,000	花菜ガーデン入園料
諸謝金	15,000	15,000	植栽講師謝金
雑費	13,000	13,000	ツアー保険料、駐車料金
通信運搬費	4,000	4,000	募集案内、礼状等郵送料
支出合計	B 645,000	D 540,000	

注) 収入合計 A と支出合計 B、及び、市の支出 C と支出合計 D は同額となります。

注) 他に、県やその他の助成金がある場合は、収入・支出に明記してください。

受付月日	22年 9 月 21 日
------	--------------

平成 23 年度 実施「事業」提案書

◎	行政提案型協働事業
	市民提案型協働事業

団体名 スチューデント・ラボ

所在地 平塚市

事業担当課 農水産課 農政・農営

代表者 佐藤 将明

担 当 者 大野 聡志

協働事業について、以下のとおり事業提案します。

1 確認できた提案内容（団体と事業担当課で確認できた内容を記載してください。）

①事業名	地場産の花を理解する農業理解推進事業「花育」
②事業提案内容  「企画提案書」の「②企画提案の概要」を、より具体的に詳しく記入してください。	<p>▼花カフェ 相談 お茶を飲みながら花や生産者とふれあう 授業 1 バラの苗づくり・植え方・育て方 体験 「公園バラ植え隊になりましょう」 販売 中高生ボランティアとバラを植える 団体募集 切り花 プリザーブドフラワー 植える場所 バラを植えたい公園愛護会・自治会 花カフェの場所 公園 街路樹 公共機関の施設周辺 報告（広報紙） 公園カフェ 芝生カフェ 噴水カフェ 中高生ボランティアで作成 自治会で回覧</p> <p>▼バスツアー 授業 2 温室 花菜ガーデン 総合公園などを訪問 広報紙 「苗づくり・育て方を学びましょう」 中高生ボランティアで作成</p>
②-2 成果目標 （目標値）  成果目標を記入してください。数値で表せる場合は目標値も記入してください。	<p>花カフェ 授業 4 回 1 会場につき大人 10 名 中高生 10 名 お花を楽しむ利用者・花購入者 1 会場 50 名 大人と中高生が共に汗をかいて育てる取組みを 4 カ所（4 団体） 広報紙作成 4 回 中高生のふりかえりと理解の推進 花カフェの単独実施と中高生受け入れを呼びかけ バスツアー 授業 2 回 1 回につき 40 名 広報紙作成 2 回 花を楽しめるコースを広く知ってもらおう 自治会で各戸配布</p> <p>（目標値： )</p>

事業担当課との意見交換の結果をもとに、具体的に詳しく記入してください。

<p>③事業計画</p> <p>スケジュール・人員配置など、具体的に詳しく記入してください。</p>	<table border="0"> <tr> <td>バラを植えたい団体を募集 調整 説明</td> <td>2月3月</td> </tr> <tr> <td>花カフェの企画 飲食店の調整</td> <td>4月10月1月</td> </tr> <tr> <td>授業企画 講師依頼 調整</td> <td>4月10月1月</td> </tr> <tr> <td>団体の地域で授業希望者を募集 調整</td> <td>4月10月1月</td> </tr> <tr> <td>中高生ボランティアの募集 受入れ</td> <td>4月10月1月</td> </tr> <tr> <td>花カフェの開催 バラ植え体験</td> <td>5月11月2月</td> </tr> <tr> <td>広報紙の作成 回覧依頼</td> <td>5月11月2月</td> </tr> <tr> <td>アンケート作成 集計</td> <td>5月11月2月</td> </tr> <tr> <td>バスツアーの企画 案内</td> <td>9月12月</td> </tr> <tr> <td>バスツアーの開催 広報紙の作成</td> <td>11月2月</td> </tr> </table>	バラを植えたい団体を募集 調整 説明	2月3月	花カフェの企画 飲食店の調整	4月10月1月	授業企画 講師依頼 調整	4月10月1月	団体の地域で授業希望者を募集 調整	4月10月1月	中高生ボランティアの募集 受入れ	4月10月1月	花カフェの開催 バラ植え体験	5月11月2月	広報紙の作成 回覧依頼	5月11月2月	アンケート作成 集計	5月11月2月	バスツアーの企画 案内	9月12月	バスツアーの開催 広報紙の作成	11月2月												
バラを植えたい団体を募集 調整 説明	2月3月																																
花カフェの企画 飲食店の調整	4月10月1月																																
授業企画 講師依頼 調整	4月10月1月																																
団体の地域で授業希望者を募集 調整	4月10月1月																																
中高生ボランティアの募集 受入れ	4月10月1月																																
花カフェの開催 バラ植え体験	5月11月2月																																
広報紙の作成 回覧依頼	5月11月2月																																
アンケート作成 集計	5月11月2月																																
バスツアーの企画 案内	9月12月																																
バスツアーの開催 広報紙の作成	11月2月																																
<p>④確認できた役割分担</p> <p>協働事業は役割分担が重要です。団体の役割、市の役割を記入してください。</p>	<table border="0"> <tr> <td colspan="2">(団体の役割)</td> </tr> <tr> <td>バラを植えたい公園愛護会・自治会 調整</td> <td></td> </tr> <tr> <td>花カフェの企画 開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バラ植え隊募集 調整</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中高生ボランティアの募集 受け入れ指導</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業企画 講師調整</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バラ植え体験</td> <td></td> </tr> <tr> <td>広報紙の作成 回覧依頼</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バスツアーの企画 開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンケート作成 集計</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(市の役割)</td> </tr> <tr> <td>バラを植えたい公園愛護会・自治会の募集</td> <td></td> </tr> <tr> <td>花カフェ 開催会場の調整</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業 講師依頼</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バスツアーの案内 調整</td> <td></td> </tr> <tr> <td>生産者との調整</td> <td></td> </tr> </table>	(団体の役割)		バラを植えたい公園愛護会・自治会 調整		花カフェの企画 開催		バラ植え隊募集 調整		中高生ボランティアの募集 受け入れ指導		授業企画 講師調整		バラ植え体験		広報紙の作成 回覧依頼		バスツアーの企画 開催		アンケート作成 集計		(市の役割)		バラを植えたい公園愛護会・自治会の募集		花カフェ 開催会場の調整		授業 講師依頼		バスツアーの案内 調整		生産者との調整	
(団体の役割)																																	
バラを植えたい公園愛護会・自治会 調整																																	
花カフェの企画 開催																																	
バラ植え隊募集 調整																																	
中高生ボランティアの募集 受け入れ指導																																	
授業企画 講師調整																																	
バラ植え体験																																	
広報紙の作成 回覧依頼																																	
バスツアーの企画 開催																																	
アンケート作成 集計																																	
(市の役割)																																	
バラを植えたい公園愛護会・自治会の募集																																	
花カフェ 開催会場の調整																																	
授業 講師依頼																																	
バスツアーの案内 調整																																	
生産者との調整																																	
<p>⑤事業実施以降の方向性</p>	<p>1、次年度以降も双方で実施</p> <p>2、<u>団体が単独で実施</u> 各団体が花カフェを開催</p> <p>3、行政が単独で実施</p> <p>4、事業は今年度のみ予定</p> <p>5、その他( )</p>																																

## 2 企画提案団体の概要

①団体名	(フリガナ) スチューデント・ラボ			
	スチューデント・ラボ			
②所在地・ ホームページ	〒254 ー 平塚市.....			
	ホームページアドレス <a href="http://">http://</a> .....			
③連絡担当者 及び連絡先	担当者 佐藤将明..... (役職 代表.....)			
	電話..... (連絡可能な時間帯.....)			
	FAX..... e-mail.....			
	住所 平塚市.....			
④設立年月	平成15年5月 (法人格取得年月 年 月)			
⑤会員の状況	個人= 5 人 (うち平塚市民 5 人) 団体=..... 団体			
⑥活動内容・ 活動実績	3月20日 学習会「松風公園をみんなでつくろう」松風町自治会主催 (みんなのまち情報宅配便「地域の公園はみんなでつくろう」依頼)			
	5月30日 松風公園花壇づくり 芝苗植え 12平方 松風青少年指導員主催 中学生ボランティアにより、公園中央(手すり内)のツタを除去			
	7月3・4日 ひらつか七夕まつり 食用バラをのせたかき氷店 見附台広場 リユース食器の提案 松風町自治会有志主催			
⑥-2 協働事業と の関わり	<input type="checkbox"/> 新たな活動 <input checked="" type="checkbox"/> 今までの活動の延長 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 同規模			
⑦前年度の 決算期間	前年度決算期間= 21年5月 ~ 22年4月 (または見込み)			
⑧前年度の 決算状況		項 目	金額 (円)	内 訳
	収 入	会費		
		七夕まつり	72,776	かき氷、フランクフルト、フライドポテト販売
		かき氷店		
		合 計	72,776	
	支 出	七夕まつり		
かき氷材料		36,256	氷、シロップ、フランクフルト、フライドポテト	
リユース食器		34,020	ポリプロピレン容器 300碗	
会議費		2,500	ミーティングスペース使用料	
	合 計	72,776		

収入と支出の合計は、同額となるようにしてください。

### 3 収支予算書

総事業費	898,000	円
市の支出分	858,000	円
団体負担分（他の収入等）	40,000	円

#### ①収入

金額：単位円

項 目	予算額	内 容
市の支出	C 858,000	①負担金 628,000 円 ②報償金 70,000 円 ③備品費 160,000 円
会費収入	0	
事業収入	40,000	バスツアー参加費 1000 円×大人 40 名
収入合計	A 898,000	

#### ②支出

項 目	予算額	うち市の支出分	具体的な内容
花カフェ開催	280,000	280,000	会場設営、チラシ、消耗品 70,000 円×4 回
講師謝礼	40,000	40,000	花カフェ授業 5000 円×8 人
バスツアー謝礼	30,000	30,000	訪問先講師 5000 円×6 人
バス代	84,000	84,000	42,000 円×2 回
食糧費	40,000		バスツアーお昼代 大人分 参加費から
食糧費	40,000	40,000	バスツアーお昼代 中高生分
花・苗	100,000	100,000	苗植え体験 花紹介
広報印刷	24,000	24,000	用紙・印刷費 4000 円×6 回
カフェテント	40,000	40,000	簡易テント 1 万×4 張り (自治会へ寄贈)
カフェチェア	60,000	60,000	キャンプ用チェア 15 脚×4 カ所 (自治会へ寄贈)
カフェテーブル	60,000	60,000	キャンプ用テーブル 4 脚×4 カ所 (自治会へ寄贈)
その他 消耗品	100,000	100,000	イベントチラシ、保険料、消耗品
支出合計	B 898,000	D 858,000	

注) 収入合計 A と支出合計 B、及び、市の支出 C と支出合計 D は同額となります。

注) 他に、県やその他の助成金がある場合は、収入・支出に明記してください。



受付月日	22年10月12日
------	-----------

## 平成23年度 実施「事業」提案書

○	行政提案型協働事業
	市民提案型協働事業

団体名 浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会

所在地 平塚市

事業担当課 市民部くらし安全課

代表者 諸山 朝子

担当者 田中 恵美子

協働事業について、以下のとおり事業提案します。

### 1 確認できた提案内容（団体と事業担当課で確認できた内容を記載してください。）

① 業名	こころと命のサポート事業
② 事業提案内容  「企画提案書」の「② 企画提案の概要」を、より具体的に詳しく記入してください。	<p>市では、平成20年7月に「平塚市民のこころと命を守る条例」が施行されたことを受けて、条例の目的である「市民が健康で生きがいを持って暮らすことができる社会の実現」を目指し、こころと命のサポート事業として命の大切さや尊さについての普及啓発を推進している。その普及啓発の一つとして、団体が行っている本や絵本を通じた活動の中に「命の大切さや尊さを伝える」という視点を盛り込み、地域の幅広い年代に普及啓発を図ることを目的とする。</p> <p>具体的な取り組みとしては、命の尊さを伝える本のリスト作成、リストの本を活用した読み聞かせ活動、幅広い年代を対象とした落語会等の実施、自治会回覧を活用した広報等を実施する。</p>
②-2 成果目標 (目標値)  成果目標を記入してください。数値で表せる場合は目標値も記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いのちの尊さをつたえる本 リスト、パンフレットの作成 (目標値：23年度版作成)</li> <li>・いのちの尊さをつたえる本 リストを活用した読み聞かせ活動 (目標値：要望に応じ実施)</li> <li>・幅広い年代を対象にした落語会等の実施 (目標値：年1回開催)</li> <li>・自治会回覧による普及啓発 (目標値：年間2回実施)</li> <li>・他の協議会への活動の周知 (目標値：15協議会への周知)</li> </ul>

事業担当課との意見交換の結果をもとに、具体的に詳しく記入してください。

<p>③事業計画</p> <p>スケジュール・人員配置など、具体的に詳しく記入してください。</p>	<p>1. 「いのちの尊さをつたえる本 140 vol.1,2」(全 280 冊) の活用</p> <p>①4-7月：いのちの尊さをつたえる本紹介パンフレット作成 (運営委員会 8名)</p> <p>②年間：リストを活用した中学校区内での読み聞かせ活動 (保育園、幼稚園、小学校、高校、福祉村など。のべ 70名)</p> <p>③ 年間：15 中学校区でのリスト活用の促進 (代表者会議、読書ネットへの働きかけ 4名)</p> <p>④10月：学校へ行こう週間期間中の各学校図書館での 「いのちの尊さを伝える本」ブックフェア (書籍展示 のべ 89名)</p> <p>2. 11月 落語会 (運営委員 8名)</p> <p>3. 7,3月 機関紙自治会回覧による広報 (運営委員 8名)</p>
<p>④確認できた 役割分担</p> <p>協働事業は役割分担が重要です。団体の役割、市の役割を記入してください。</p>	<p>(団体の役割)</p> <p>1. ①パンフレット原稿作成 ②読み聞かせ活動 ③各機関へ働きかけ ④展示する本の選定、展示作業</p> <p>2. 出演交渉、出演者接待 会場確保、チラシ作成、広報、参加者集約 会場設営、司会進行、撤収作業</p> <p>3. 原稿作成、印刷、自治会回覧手配</p> <p>(市の役割)</p> <p>1. ①パンフレット等の印刷物作成 ③他団体、機関への周知 図書館、教職員など市内の連携 ④記録</p> <p>2. 会場設営、配布物用意、事業紹介、撤収作業</p> <p>3. 原稿作成にあたっての情報提供 関連事業の情報提供</p>
<p>⑤事業実施以降の方向性</p>	<p>○ 1、次年度以降も双方で実施 2、団体が単独で実施 3、行政が単独で実施 4、事業は今年度のみ予定 5、その他 ( )</p>

## 2 企画提案団体の概要

①□ 名	(フリガナ) ハマダケチュウガッコウコトモトクシヨウカクトウスインキョウギカイ 浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会			
②所在地・ ホームページ	〒 254- 平塚市 ホームページアドレス http:// なし			
③連絡担当者 及び連絡先	担当者 諸山 朝子 (役職 代表) 電話 連絡可能な時間帯 FAX e-mail 住所 平塚市			
④ 立年月	2006 年 4 月 (法人格取得年月 年 月)			
⑤ 員の状 況	個人= 30 人 (うち平塚市民 26人) 団体= 9 団体			
⑥活動内容・ 活動実績	「子どもがすすんで本を手にとるまちづくり」を目標とし、浜岳中学校区の子どもの読書活動の推進について、子どもに関わる大人たちの学校他各機関の枠を越えたネットワークづくりをすすめている。 平成 21 年度 6 月「司書のお仕事シンポジウム」7 月「なでしこミニサマーフェスティバル」「花水ブックフェスティバル」8 月「中学生だっこボランティア」10 月「3 校いのちの本ブックフェア」11 月「素案を読む会」「第 2 回落語会」12 月「おかあさんも図書館員体験」1 月「紙芝居講座」、機関紙自治会回覧 2 回、通年「絵本 BANK」: 絵本のリサイクル事業ほか			
⑥-2 協働事業と の関わり	<input type="checkbox"/> 新たな活動 <input checked="" type="checkbox"/> 今までの活動の延長 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 同規模)			
⑦前年度の 決算期間	前年度決算期間= 2009 年 4 月 ~ 2010 年 3 月 (または見込み)			
⑧前年度の 決算状況		項 目	金額 (円)	内 訳
	収 入	会費	0	
		委託金	70,000	平塚市からの委託金
		雑収入	24	利息
		合 計	70,024	
	支 出	報償費	60,645	講師謝礼
		消耗品費	8,783	模造紙、マスキングテープ、ブックコートフィルムなど
印刷製本費		220	コピー代	
会議費		98	講師用飲料水	
通信運搬費		278	送料	
	合 計	70,024		

収入と支出の合計は、同額となるようにしてください。

### 3 収支予算書

総事業費	80000 円
市の支出分	80000 円
団体負担分（他の収入等）	0 円

#### ①収入

金額：単位円

項 目	予算額	内 容
市の支出	80000	1 報償費 50,000 円    2 負担金 30,000 円
会費収入	0	
事業収入	0	
収入合計	80000	

#### ②支出

項 目	予算額	うち市の支出分	具体的な内容
報償費	50000	50000	落語会講師謝礼
消耗品費	25000	25000	書籍購入代@1,250×12冊=15,000円（読み聞かせ、貸出用絵本・本）
			用紙（機関紙作成のための用紙@4,000円×2冊=8,000円）
			事務用品 2,000円（ブックフェア用画用紙、油性マジックセット、ブックフィルム）
印刷製本費	5000	5000	自治会回覧用印刷（製版代200円＋インク2円×1000枚）×2回 =4,400円
			コピー代 600円（カラー、白黒）
支出合計	80000	80000	

注) 収入合計 A と支出合計 B、及び、市の支出 C と支出合計 D は同額となります。

注) 他に、県やその他の助成金がある場合は、収入・支出に明記してください。

受付月日	22年9月21日
------	----------

## 平成 23 年度 実施「事業」提案書

○	行政提案型協働事業
	市民提案型協働事業

団体名 平塚てづくり紙芝居の会

所在地 平塚市 事業担当課 人権・男女共同参画課

代表者 鈴木 恵子 担当者 小泉 朱美

協働事業について、以下のとおり事業提案します。

### 1 確認できた提案内容（団体と事業担当課で確認できた内容を記載してください。）

①事業名	男女共同参画推進紙芝居実演及び普及啓発事業
②事業提案内容  「企画提案書」の「②企画提案の概要」を、より具体的に詳しく記入してください。	1、男女共同参画の意識啓発のために、市との協働により製作した3作品（平成20年度「みんなのしょうなんアニメーレ」平成21年度「ヒラヒラおばけとツカツカおばけ」平成22年度「サンカクマントのサンカクさん」）を幼稚園児・保育園児・小学生に実演します。 2、培ってきた紙芝居実演の技術・知識を生かし、紙芝居の演じ方講座を実施するとともに、上記3作品の効果的な上演の仕方を保育士等に講義を行うと共に、男女共同参画意識の必要性を伝えます。 3、上記事業を通して市と協働して男女共同参画意識の啓発の推進を行います。

事業担当課との意見交換の結果をもとに、具体的に詳しく記入してください。

<p>②-2 成果目標 (目標値)</p> <p>成果目標を記入してください。数値で表せる場合は目標値も記入してください。</p>	<p>1、幼稚園児・保育園児・小学生に対する実演 7カ所×40人=280人</p> <p>2、保育士等への講義 3回×10人=30人</p> <p>(目標値: )</p>
<p>③事業計画</p> <p>スケジュール・人員配置など、具体的に詳しく記入してください。</p>	<p>1、幼稚園児・保育園児・小学生に対する実演 7カ所×1～2名 各30分</p> <p>2、「紙芝居の演じ方」の作成</p> <p>3、保育士等への講義 3回×1～2名 各1時間30分</p>
<p>④確認できた 役割分担</p> <p>協働事業は役割分担が重要です。団体の</p>	<p>(団体の役割)</p> <p>紙芝居の幼児及び小学生に適した効果的な実演 効果的な紙芝居を実演する上でのノウハウを保育士等に講義すること 行政と協働して男女共同参画を推進すること</p>

<p>役割、市の役割を記入してください。</p>	<p>(市の役割)</p> <p>市民と協働して男女共同参画を推進すること</p> <p>平成20年度から平成22年度に製作した紙芝居を積極的に活用して普及啓発を図る実演場所や講義する機会を調整する</p>
<p>⑤事業実施以降の方向性</p>	<p>1、次年度以降も双方で実施</p> <p>2、団体が単独で実施</p> <p>3、行政が単独で実施</p> <p>4、事業は今年度のみ予定○</p> <p>5、その他( )</p>

## 2 企画提案団体の概要

①団体名	(フリガナ) ヒラツカ テヅクリ カミハイノカイ			
	平塚てづくり紙芝居の会			
②所在地・ ホームページ	〒 254- 平塚市			
	ホームページアドレス <a href="http://">http://</a>			
③連絡担当者 及び連絡先	担当者	鈴木 恵子	(役職 代表)	
	電話		(連絡可能な時間帯)	
	FAX		e-mail	
④設立年月	平成 20 年 6 月	(法人格取得年月	年 月)	
⑤会員の状況	個人= 8 人 (うち平塚市民 8 人) 団体= 団体			
⑥活動内容・ 活動実績	個人では20年前よりてづくり紙芝居を製作、市内のイベント、施設や学校などで上演してきた。代表作「おばけえのきとねこのおとり」「D52403 ごろのかつやく」「赤いベレーの長岡さん」等。会としては22年度は平塚の昔ばなしから「三谷のいたずらぎつね」を製作、4～5月に紙芝居製作の技術を習得するため一般市民も含めて「てづくり紙芝居講座」を実施。 平成21年「みんなのしょうなんアニメーレ」「ヒラヒラおばけとツカツカおばけ」平成22年度「サンカクマントのサンカクさん」男女参画紙芝居を製作。 県立高校のNPOフェア(大原・高浜)・市民活動センターまつり・公民館・図書館・学童など市内施設にて上演。			
⑥-2 協働事業との 関わり	<input checked="" type="checkbox"/> 新たな活動 <input type="checkbox"/> 今までの活動の延長 ( <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 同規模 )			
⑦前年度の 決算期間	前年度決算期間= 21 年 4 月 ~ 22 年 3 月 (または見込み)			
	収入	項目	金額(円)	内 訳
		会費	4500円	500円×9人=4500円
		協働事業	89309円	市からの委託料, 製作上演費のうち実費
	合計		93809円	
	支出	借り上げ料	2400円	市民活動センターロッカー*会費
		協働事業	89309円	市からの委託料, 製作実演実費
繰り越し金		2100円	繰り越し	
合計		93809円		

収入と支出の合計は、同額となるようにしてください。



### 3 収支予算書

総事業費	78060 円
市の支出分	37,360 円
団体負担分（他の収入等）	40,700 円

#### ①収入

金額：単位円

項 目	予算額	内 容
市の支出	C 37360円	協働事業負担金
会費収入	30700円	1000円×8＝8000円 臨時会費22、700円
事業収入	10000円	紙芝居実演講座収入500×20＝10000円
収入合計	A 78060円	

#### ②支出

項 目	予算額	うち市の支出分	具体的な内容
消耗品費	3000円	3000円	保育士等への配布資料作成（100部） 用紙・印刷
編集費	15000円	7000円	上記「紙芝居の演じ方」編集にかかわる取材費 ・著作権料等 編集人件費800円×10h（8000円は会負担）
人件費	11200円	11200円	保育園・幼稚園・学童への実演にかかわる人件費 1時間800円×2人×7カ所
人件費	7200円	7200円	保育士等への講義にかかわる人件費 1時間30分1200円×2人×3回
交通費	8960円	8960円	保育園・幼稚園・学童への実演にかかわる人件費 4480（7カ所往復バス代）×2人
研修費	7000円	0円	紙芝居の効果的な実演研修のための講師謝礼及び 講師食料費（*会が負担）
研修費	20000円	0円	紙芝居文化協議会等の主催する紙芝居実演講座受講 のための参加費・交通費（東京1回、横浜1回往復 3名分）（*会が負担）
リハーサル費	2100円	0円	上記保育園上演前のリハーサルにかかわる交通費 300円×7＝2100円（*会が負担）
借り上げ料	3600円	0円	市民活動センターロッカー借用料（*会が負担）
支出合計	B 78060	D 37360	

注) 収入合計 A と支出合計 B、及び、市の支出 C と支出合計 D は同額となります。

注) 他に、県やその他の助成金がある場合は、収入・支出に明記してください。